

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	戸 沢 氏 祭 実 行 委 員 会 補 助 金					
担 当 課 係 名	観 光 課		観 光 係		作 成 者	赤 坂 知 衡
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	歴史と自然が織り成す交流拠点のまち				総合計画の ページ
	基本計画	観光誘客体制の整備と観光資源の掘り起こし				
	主要施策	テンミリオン計画の推進				29
予 算 費 目	一 般 会 計	7 款 商 工 費	1 項 商 工 費	3 目 観 光 費		
事 業 期 間	平 成 年 度 ~ 平 成 年 度		新 規 / 継 続 の 区 分			
性 質 区 分	☐ 市 民 サ ー ビ ス ☐ 公 共 事 業 ☐ 施 設 維 持 管 理 ☒ 補 助 金 ☐ 内 部 管 理					
根 拠 法 令 等						
事 務 区 分	☒ 自 治 事 務 ☐ 法 定 受 託 事 務					
運 営 方 法	☐ 直 営 ☐ 直 営 (一 部 民 間 委 託) ☐ 民 間 委 託 (全 部) ☒ 補 助					

【事務事業の実施内容】

事業の対象 （誰のため・何を）	仙北市民、地域の夏祭りとして毎年開催する。
事業の目的・意図 （どういう状態にしたいのか）	イベントにより地域の活性化を図る。
事業の内容 （どのような業務、活動を行うのか）	戸沢氏お家行列、盆踊り、芸能披露、川魚のつかみ捕り、花火大会など。

【事務事業の推移】

（単位：千円）

項目		単位	18年度実績	19年度実績	年度実績
効果	活動指標	観光客数	人	9,000	9,000
	成果指標	観光客数対前年比	%		0
投下コスト	項目	総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額
	事業費（人件費を除く）(A)		2,000	2,000	
	財源内訳	国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
		一般財源	2,000	2,000	
	人件費 (B)		1,571	1,614	
		職員数	0.2	0.2	
		職員平均人件費	7,853	8,071	
	(A) + (B) 投下コスト		3,571	3,614	
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		397	402	
	市民1人当たりのコスト(円)		112	115	

【事務事業の今までの成果】

西木町西明寺地区の祭りがなかったことから、13年前に創設したお祭りである。子どもからお年寄りまで一体となって楽しめるお祭りとして定着している。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	西木地区の夏祭りとして定着していることから、今後も継続して実施。

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
B	A	現状のまま継続（実施）	イベントがマンネリ化している傾向にある。内容等の見直しが必要である。
	B	見直しの上で継続（実施）	
	C	大幅な見直しの上で継続（実施）	
	D	休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

花火大会は協賛金で運営しているため、年々協賛金が減ってきている。財源の在り方等について検討する必要がある。

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
B	イベント内容の見直しなどを進め、地域の活性化に更に寄与できる事業となるよう努めていきたい。

一次評価診断図

